

## 入笠山 (にゅうかさやま 1955m)

今回はビジターの柳川さんを加え 21 名の参加、リーダーは久津間さん。15号台風で房総方面では10日以上も停電が続く中、明日は台風17号がくるという。そんな気配を帯びながらバスは諏訪南ICでおりると、車窓には白いソバの花と黄金色の稲穂が季節を映し出していた◆到着した駐車場は小雨模様。雨具を身につけ Gondra 山麓駅へ。駅近くのスキー場は今の季節、マウンテンバイクやハンググライダーが盛んだという。山麓駅から Gondra で標高差 730m の山麓駅 (alt.1770m) へのぼり、小雨と霧が立ち込める遊歩道へ◆遊歩道ではさっそく秋の草花が出迎えてくれた。黄色いアキノキリンソウが多い中、雨に濡れながらも朱色のエンビセンノウやフシグロセンノウが目立つ。入笠湿原に着くと今度は青いエゾリンドウの大群生が広がり、メンバーの歓声があがった。ウメバチソウやアケボノソウも負けじと白い花を咲かせている◆湿原を抜けると次はお花畑の番だ。ジグザグ道のお花畑にはマツムシソウやゴマナをはじめ、ブラシのようなサラシナショウマやワレモコウなど、枯草ばかりが目立つようになったこの時期でも次々と現れる花の競演は続いていた◆花畑を過ぎるとさすがに花は稀となり、代わって濃い霧の中、サルオガセがカラマツの枝から垂れ下がって幽遠な雰囲気醸成していた。一汗かいて頂上に立つ。霧に包まれ視界は 50m ほどしかないが集合写真を撮って登った道を引き返す◆ Gondra 山麓駅まで戻り、パノラマリゾートの食堂で昼食。小学生の遠足であろうか、100 名以上いるかと思われる子供たちもお弁当を広げていた。昼食後、パノラマリゾート近くの「水神の湯」に立ち寄り希望者は温泉を楽しむ。ぬるめの温泉に浸かると思わずウトウトしてしまう。今回は小雨と霧で展望はなかったが、枯草に混じって健気に咲く今年最後の草花と、まどろみを誘う温泉の湯ぶねが印象に残る山行だった。



北市民セ 6:00→ 鶴ヶ島 IC6:20→ 双葉 SA8:00 着 8:10 発→ 諏訪南 IC8:45→ 富士見パノラマリゾート駐車場 8:55 着 山頂駅 9:45 発→ 湿原 10:00→ お花畑 10:10→ 入笠山山頂 10:50→ Gondra 山頂駅 12:00→ パノラマリゾート食堂着 12:30 (昼食) バス発 13:30→ 水神の湯 13:35 着 (入浴) 15:00 発→ 談合坂 SA16:20 着 16:35 発→ 鶴ヶ島 IC17:20→ 北市民セ 17:45 @5000 (Gondra代含む) (南雲記)